

お買い上げになった製品のサポート
を受けるには、こちらから登録して
ください。

www.philips.com/welcome

SPC1330NC



日本語 ユーザーマニュアル

PHILIPS

目次

1 知っておくべきこと

1 知っておくべきこと	2-4
安全に使用するために	2
著作権	3
免責事項	3
FCCへの準拠	3
環境情報	3-4
システム要件	4
保証の免責	4
損害の限定	4
2 ウェブカムについて	4
はじめに	4
3 パッケージ内容	5
4 機能の概要	5
5 設置	6-7
5.1 ウェブカムソフトウェアのインストール	6-7
5.2 ウェブカムをPCに接続する	7
6 ウェブカムの設定	8-16
6.1 WebCam Companion	8
6.2 「Fun」設定メニュー	8-10
6.3 画像設定メニュー	11-12
6.4 オーディオ設定メニュー	12
6.5 プロパティページ	13-16
7 ウェブカムの操作	16
8 技術データ	17
9 よくある質問 (FAQ)	17-20
9.1 画質を調整するには	17-18
9.2 Philipsウェブカムのマイクが（正しく）機能しませんどうすればよいですか？	18-19
9.3 Philips WebCam を使用すると、PC の速度が遅くなります。どうすればよいですか？	19-20
9.4 Philipsウェブカムの設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻すにはどうすればよいですか？	20

以下の指示をよく読んで、後日参照するために保管しておいてください。PCですぐに使用するのに役立つ情報が記載されています。

安全に使用するために

ウェブカムを安全に使用し故障を防止するには、以下のガイドラインに従います。

- 以下の条件を外れる場合には、ウェブカムを使用してはなりません。温度：0℃～40℃、相対湿度：45%～85%。
- 以下のような条件下で、ウェブカムを使用または保管してはなりません。
 - 直射日光のあたる場所；
 - 湿度が高くほこりの多い場所；
 - 何らかの熱源の近く；
- ウェブカムが濡れた場合には、できる限り速やかに柔らかい布で拭き取ってください。
- レンズが汚れた場合には、指でレンズに触れないでください。
- ウェブカムの外側は、柔らかい布で清掃します。
- アルコール、メチレーテッドスピリッツ、アンモニアなどを含んだ洗浄液は使用してはなりません。
- ウェブカムを自分で分解したり修理しようとしてはなりません。ウェブカムを開けないでください。問題が発生した場合には、Philipsの販売店に返送してください。
- ウェブカムを水の中で使用してはなりません。
- ウェブカムにオイル、蒸気、水分およびほこりが付かないようにしてください。
- ウェブカムのレンズを太陽に向けてはなりません。

著作権

Copyright © 2008 by Philips Consumer Electronics B.V.

このマニュアルのいかなる部分も、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、または手作業もしくはその他のいかなる方法によっても、Philipsの書面による事前の承認なく複製、送信、複写、検索システムへの格納、任意の言語またはコンピュータ言語への翻訳をしてはなりません。

ブランド名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

免責事項

Philipsは、このマニュアルについて、販売可能性および特定の目的への合致に関する黙示的な保証を含むがこれに限らないいかなる種類の保証も行うものではありません。

Philipsは、この文書に存在する可能性のある任意の誤りについて、責任を負わないものとしします。Philipsは、この文書に記載された情報を更新したり、最新の状態に保つ責任を負うものではありません。

FCCへの準拠

この装置は、FCC規則のパート15に準拠しています。

以下の2つの操作条件を満たしてください：

- 1 この装置は、有害な干渉を発生させてはなりません。
- 2 この装置は、意図しない動作を引き起こす可能性のあるものを含め、いかなる干渉にも対応できなければなりません。

ⓘ 注意!

この機器は、RCC規則のパート15に従って、クラスBのデジタル機器の制限に準拠していることがテストされ確認されています。

これらの制限は、住宅地に設置した場合における有害な干渉に対して適切な保護を提供できるように定められています。

この機器は、無線周波数エネルギーを発生および使用し、かつ放射する可能性があり、指示に従わずに設置および使用した場合には、無線通信を妨害する可能性があります。

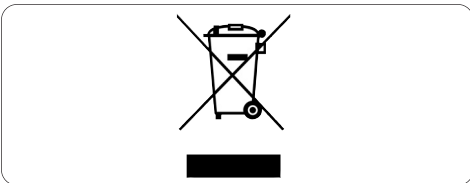
ただし、個々の設置条件において干渉が発生しないことを保証するものではありません。機器のオンとオフを切り替えてみて、この機器がラジオまたはテレビの受信に影響を与えていることがわかった場合には、以下の方法のいずれかによって干渉を解消することが推奨されます。

- 受信アンテナの方向を変えるか置き場所を変える。
- 機器と受信器を遠ざける。
- 受信器が接続されているのとは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店または経験の豊富なラジオ/TV技術者に相談する。

承認を受けることなくこの機器を改造すると、機器を使用する許可が取り消される場合があります。

環境情報

古い製品の処分お使いの製品は、リサイクルおよび再使用が可能な高品質の材料およびコンポーネントで設計および製造されています。



この×印の付いたゴミ箱の記号が製品に付いている場合には、その製品がヨーロッパ指令2002/96/ECの対象になっていることを意味しています。

地域の電気および電子機器の分離収集に関する制度について、調べてみてください。

地域の規則に従い、古い製品を通常の家庭ゴミと一緒に処分しないようにしてください。古い製品を適切に処分することによって、環境および健康に悪影響を与える可能性を軽減することができます。

⚠ 警告

ビニール袋は、危険な場合があります。窒息を防ぐために、袋は乳幼児の手の届かないところに置いてください。

システム要件

- Microsoft® Windows® XP (SP2) またはVista
- Intel Pentium® 4 2.4 GHzまたはAMD®の同等プロセッサ
- 512 MB RAMおよび300 MBのハードディスク空き容量
- 1カ所の空きUSBポートおよびCD-ROMまたはDVDドライブ

保証の免責

付属のCD-ROMにあるソフトウェアは、「現状有姿」で提供されるものであり、明示的または暗示的な保証を伴うものではありません。このプログラムが使用されるソフトウェアおよびハードウェア環境は多様であるため、特定の目的に合致することは保証できません。

損害の限定

ベンダーは、契約の不履行、（不作為を含む）不法行為、製造物責任またはその他のいかなるものに基づくにかかわらず、ベンダーまたはその代理人が当該の損失の可能性について助言を行った場合であっても、またここに定められた救済策がその本質的な目的を達成できないことが明らかになった場合でも、（事業機会の逸失、利益の逸失などの損害を含む）間接的、特別的、付随的または結果的な損害に対して責任を負いません。

2 WebCamについて

当社ウェブカム製品をお買い上げくださいますと、ありがとうございます。Philipsが提供するサポートを十分にご利用いただくために、こちらから製品を登録してください。
www.philips.com/welcome

はじめに

ご購入いただいたPhilips SPC1330NCウェブカムは、最高の水準で製造されており、トラブル無く長年にわたってご使用いただけます。SPC1330NCウェブカムでは、明るい画像とすばらしい音質をお楽しみいただけます。

新しいウェブカムは、以下のようなさまざまな用途に使用することができます。

ビデオ：

Philips SPC1330NCウェブカムをビデオチャットやビデオ通話に使用します。このウェブカムは、Skype、Windows® Live Messenger、Yahoo! メッセンジャー、AOLメッセンジャー、QQほか無料インスタント・メッセンジャーやIP電話（IPを利用した音声伝送）サービスに威力を発揮します。

動画共有：

個人でビデオを制作し、YouTube、Yahoo! Videoなどで共有できます。

スナップショット画像：

スナップショットボタンを使用して、マウスを使用せずに簡単に写真を撮影して、Flickr、MySpaceなどで共有できます。

編集と特殊効果：

Webcam Companionを使用して、画像を編集して記録することができます。

このマニュアルの以下のセクションでは、Philips SPC1330NCウェブカムの設置手順と使用方法を順を追って説明します。

3 パッケージ内容

Philips SPC1330NCのパッケージに以下の品目が含まれていることを確認してください。これらを使用して、Philips SPC1330NCをセットアップして使用します。

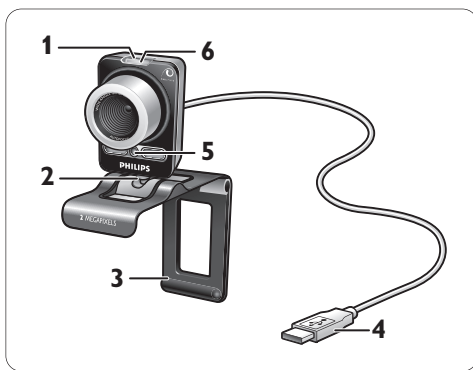
Philips SPC1330NC ウェブカム



インストールCD-ROM（ユーザーマニュアルを含む）



4 機能の概要



1 スナップショットボタン

マウスを使用せずに写真を撮ることができます。

2 回転式脚

ウェブカムの縦方向の角度を手動で変更するのに使用します。

3 ゴム製リム付きクランプ/カメラ脚

ウェブカムをご使用のPC用（フラット画面）モニターまたはラップトップ画面に取り付けます。ウェブカムをデスクまたは（大型の）PCモニターに取り付ける場合、クランプは折りたためます。



4 USBコネクタ

ウェブカムをPCまたはラップトップのUSBポートに接続するのに使用します。ウェブカムは、USBで接続したときにはPCまたはラップトップから電源の供給を受けます。

5 デジタルマイクロホン2個

TV電話や録画時にステレオ音声を追加します。

6 電源LED

ウェブカム使用中は赤く点灯します。

5 設置

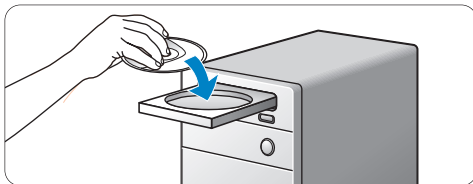
5.1 ウェブカムソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアの動作環境は、Microsoft® Windows® XP (SP2) およびVistaのOS搭載コンピュータに限られます。1「知っておくべきこと」－「システム要件」も参照してください。

ⓘ 注意

- ・始める前に、すべてのUSBデバイス（USBキーボードおよびUSBマウスを除く）を外します。
- ・ウェブカムはまだ接続しません。最初にインストールCD-ROMを実行します。
- ・Windows® CD-ROMをすぐ使用できるように手元に置いておきます。

- 1 インストールCD-ROMをPCのCD-ROM/DVDドライブに挿入します。

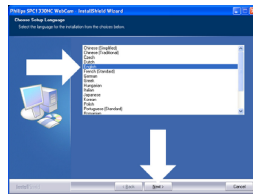


- ・数秒後に「言語選択」画面が表示されます。

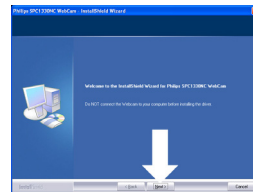
ⓘ 注意

「言語選択」画面が自動的に表示されない場合は、「マイコンピュータ」を開き、CDをダブルクリック。その後に表示される画面から「Setup.exe」アイコンをダブルクリックします。

- 2 言語を選択します。



- ・インストールは自動的に続行します。
 - ・「Welcome」画面が表示されます。
- 3 「次へ」をクリックして続行します。



- ・「マニュアル」画面が表示されます。

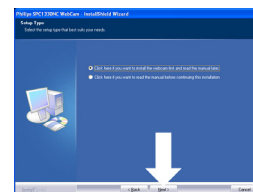
- 4 インストールを続行してユーザーマニュアルを後で読む場合は、1番目のオプションを選択します。

または：

インストールを続行する前にユーザーマニュアルを読む場合は、2番目のオプションを選択します。

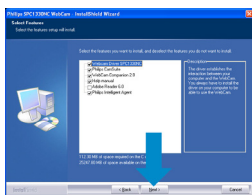
マニュアルを印刷して、インストールのこの後の手順において参照することができます。

「次へ」をクリックして続行します。



- ・「インストール」画面が表示されます。画面左側にインストールできる項目が示されます。各項目の説明が右側に表示されます。必要な項目はすべてデフォルトで選択されています。

- 5 すべての項目をインストールするには、「次へ」ボタンをクリックします。



または：

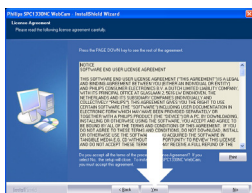
特定の項目を外す場合は、除外対象項目のチェックボックスをクリックし、マークを入れてください。

「SPC1330NC WebCam Driver」と「Philips VLounge」は必ず選択してください。

「次へ」ボタンをクリックします。

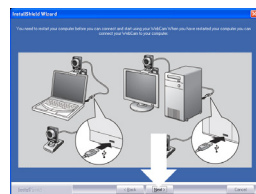
- 続いてライセンス契約が表示されます。

- 6 「はい」をクリックしてインストールを続行します。



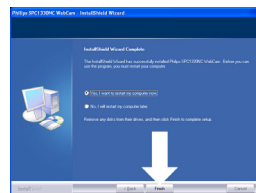
- 次の画面が表示されます。

- 7 「次へ」をクリックして続行します。



- 「再起動」画面が表示されます。

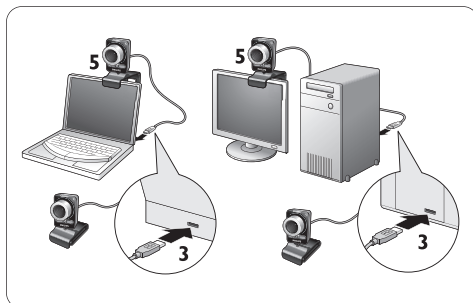
- 8 「はい」を選択し、次に「完了」をクリックして、ご使用のPCを再起動します。



- インストール後、「Philips CamSuite」ショートカット「📷」がWindowsのタスクバー（画面右下）に表示されます。
- 「Philips CamSuite」で、ウェブカムの設定を調整できます。これについては、6「ウェブカムの設定」を参照してください。

- 9 ここでウェブカムを接続します。

5.2 ウェブカムをPCに接続する



- 1 ウェブカムをPCに接続する前に、まずインストールCDをを実行します。これについては、5.1「ウェブカムソフトウェアのインストール」を参照してください。

- 2 PCの電源を入れます。

- 3 USBケーブルのUSBコネクタをPCのUSBポートに接続します。

- ウェブカムの電力はPCから供給を受けます。

- 4 必要に応じてウェブカムの向きを調整します。

- 5 クランプと2つのゴム製リムを使用して、ウェブカムをご使用の（フラット画面）PCモニターまたはラップトップ画面に取り付けます。

または：

クランプをたたんでウェブカムをデスクまたは(大型の)PCモニターに取り付けます。

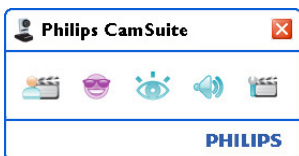
6 ウェブカムの設定

SPC1330NCウェブカムの設定は、すべてプロパティページで調整できます。ただし、Philips CamSuiteアプリケーションによって、よく使用する設定（プロパティ）の多くに簡単にアクセスすることができます。インスタントメッセージングまたはVoIPサービス（Skype、Windows® Live Messenger、Yahoo! Messengerなど）を有効にしているときには、Philips CamSuiteのコントロールパネルが自動的に表示されます。

このコントロールパネルは、Windowsのタスクバー（画面右下）にあるPhilips CamSuiteアイコン「」をダブルクリックしても、アクセスすることができます。

Philips CamSuiteコントロールパネルでは、以下の設定を行うことができます。

- WebCam Companion（WebCam Companionアプリケーションの起動）
- 「Fun」設定
- 画像設定
- オーディオ設定
- 詳細設定（プロパティページ）



6.1 WebCam Companion

WebCam Companionから、ウェブカムの以下の機能にアクセスすることができます。

- 画像のキャプチャ
- ビデオ録画
- モニター設定の調整
- インターネットでのビデオ放映

- Philips CamSuiteコントロールパネルの「」ボタンをクリックするか、デスクトップのWebCam Companionアイコン「」をダブルクリックしてWebCam Companionを起動します。
- WebCam Companionの詳しい使用方法については、「ヘルプ」メニューを参照するかアプリケーションで「F1」ボタンを押してください。

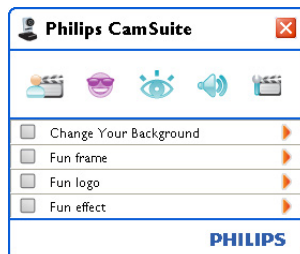
ⓘ 注意：

インストール時にWebCam Companionを選択していない場合には、WebCam Companionアイコン「」がデスクトップに表示されず、「」ボタンをクリックしたときにメッセージが表示されます。インストールについては、5.1「WebCamソフトウェアのインストール」を参照してください。

6.2 「Fun」設定メニュー

「Fun」設定メニューでは、ビデオチャットやTV電話の画面をロゴやフレームで飾ったり、視覚効果を加えたり背景画像を変更することができます。

- Philips CamSuiteコントロールパネルの「」ボタンをクリックして、「Fun」設定メニューを開きます。



- 項目を有効にするには、その項目のボックスをチェックします。
- 「▶」ボタンをクリックして、その項目のコントロールパネルを開きます。
- 「▼」ボタンをクリックして、選択した項目のコントロールパネルを閉じます。
- 「」ボタンを再度クリックして、Philips CamSuiteコントロールパネルに戻ります。

6.2.1 背景を変更する

現実の（リアルタイムの）背景イメージを、ウェブカム付属の背景リストまたは自分で用意した画像に差し替えることができます。

1 「背景の変更」コントロールパネル「▶」を開きます。

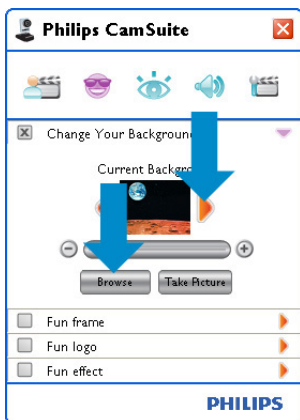
- このコントロールパネルでは、背景画像がプレビューウィンドウに表示されます。背景の名前がウィンドウの上部に表示されます。

デフォルトでは、選択した背景が表示されます。このオプションを初めて使用する場合は、ウェブカムに付属するフレームリストの1番目にあるイメージが選択されます。

2 プレビューウィンドウの両側にある「◀」および「▶」ボタンを使用して、ウェブカムの背景リストから背景を選択します。

または：

「参照」ボタンを使用して、コンピュータのハードディスクから画像を検索してロードします。



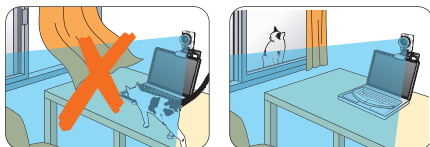
3 実際の背景の写真を撮ります。をクリックして、ウェブカム「Take Picture」の撮影範囲から離れます。

- 3秒数えると実際の背景の写真が撮影されます。シャッター音が聞こえます。
- 続いて現実の背景が選択した背景に置き換わります。

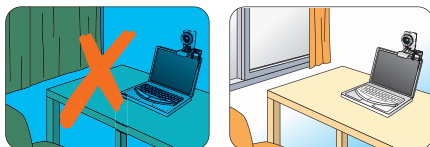
ⓘ 注意:

背景を変更する場合は、次の点を確認してください。

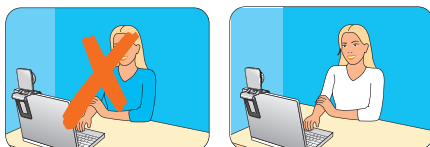
- 実際の背景が静止していること。ウェブカムの視野内に動くものがないようにします。これにはカーテンの動きなども含まれます。



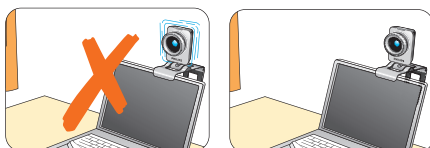
- 室内に十分な光量があること。照明条件が向上するほど、「背景変更」機能が優れた効果を発揮します。



- 照明条件が変動しないこと。照明条件のわずかな変化も、イメージに悪影響を与えます。
- 着衣の色が背景色と同一でないこと。



- ウェブカムを動かさないこと。ほんのわずかな動きも、イメージに悪影響を与えます。

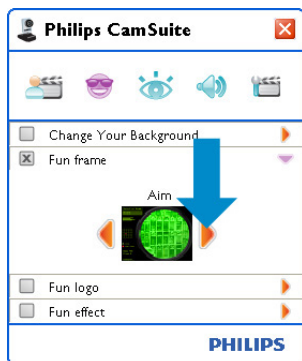


4 調整スライダを使用して、画質「◉ ◉ ◉ ◉ ◉」を最適化します。

6.2.2 装飾フレーム

送信中のビデオにオーバーレイ（フレーム）を設置できます。

- 1 「装飾フレーム」コントロールパネル「▶」を開きます。
 - このコントロールパネルでは、フレーム画像がプレビューウィンドウに表示されます。フレームの名前がウィンドウの上部に表示されます。デフォルトでは、選択したフレームが表示されます。このオプションを初めて使用する場合は、ウェブカムに付属するフレームリストの1番目にあるイメージが選択されます。
- 2 プレビューウィンドウの両側にある「◀」および「▶」ボタンを使用して、ウェブカムのフレームリストからフレームを選択します。



6.2.3 装飾ロゴ

画像にロゴを追加することができます。ウェブカムのロゴのリストから追加するか、独自のロゴ（画像）を追加できます。

- 1 「装飾ロゴ」コントロールパネル「▶」を開きます。
 - このコントロールパネルでは、ロゴがプレビューウィンドウに表示されます。ロゴの名前がウィンドウの上部に表示されます。デフォルトでは、選択したロゴが表示されます。このオプションを初めて有効にしたときには、Philipsのロゴが選択され表示されます。
- 2 プレビューウィンドウの両側にある「◀」および「▶」ボタンを使用して、ウェブカムのロゴリストからロゴを選択します。

または：

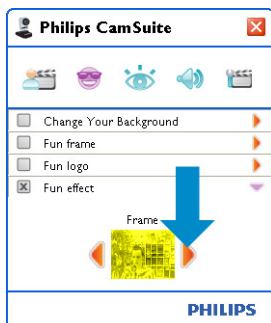
「参照」ボタンを使用して、コンピュータのハードディスクから画像を検索してロードします。



6.2.4 視覚効果

ビデオ録画およびTV電話に視覚効果を加えることができます。キャンバス効果、ディストーション効果、浮き出し効果ほか多数の特殊効果を画面に追加できます。

- 1 「視覚効果」コントロールパネル「▶」を開きます。
 - このコントロールパネルでは、視覚効果がプレビューウィンドウに表示されます。視覚効果の名前がウィンドウの上部に表示されます。デフォルトでは、選択した視覚効果が表示されます。このオプションを初めて使用する場合は、ウェブカムに付属する視覚効果リストの1番目にある効果が選択されます。
- 2 プレビューウィンドウの両側にある「1」および「2」ボタンを使用して、ウェブカムの視覚効果リストから効果を選択します。



6.3 画像設定メニュー

画質を最適化することができます。

- Philips CamSuiteコントロールパネルの「📷」ボタンをクリックして、画像設定メニューを開きます。

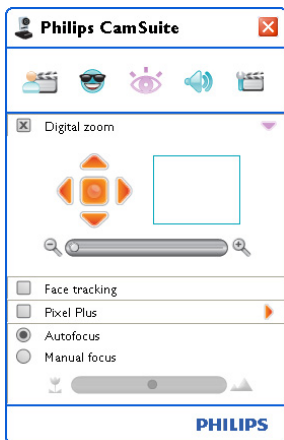


- 項目を有効にするには、その項目のボックスをチェックします。
- 「▶」ボタンをクリックして、その項目のコントロールパネルを開きます。
- 「▼」ボタンをクリックして、選択した項目のコントロールパネルを閉じます。
- 「📷」ボタンを再度クリックして、Philips CamSuiteコントロールパネルに戻ります。

6.3.1 デジタルズーム

対象物を拡大します。

- デジタルズームコントロールパネル「▶」を開きます。



- スライダを使用して、動的にズームインまたはズームアウトします。

- フレームは画像全体の位置を示します。ズーム倍率に応じてフレームは大きく/小さくなります。
- パン操作の矢印(左/右/上/下)を使用して、フレームを動かします。
- 中央のボタンを使用して、フレームを画像の中央に配置します。

⚠ 注意!

デジタルズームは画素を拡大するだけで、実際のイメージを拡大するわけではないため、画質が劣化します。

6.3.2 フェイストラッキング

フェイストラッキングオプションを有効にすると、ウェブカムが使用者の顔を追跡します。この機能は、使用者が動いてもその顔が画面の中央に表示さるうため、ビデオチャットのときに便利です。

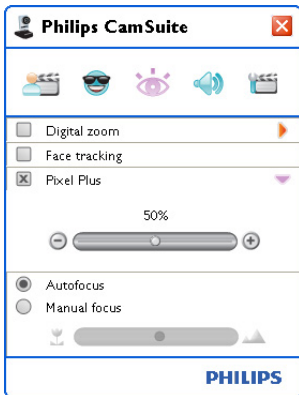
- フェイストラッキングのボックスをチェックして、このオプションを有効にします。



6.3.3 ノイズリダクション

このオプションは、Philipsが特許を取得したPixel Plusテクノロジーを有効にして、ウェブカムの画像および動画の画質を向上させ、自然ではっきりした非常に詳細な映像を実現します。ウェブカムのライブ映像に加え、スライダーでピクセルプラスの効果を調整することができます。

- 1 ウェブカムのライブ映像に加え、スライダーでピクセルプラスの効果を調整することができます。



6.3.4 オートフォーカス

オートフォーカスによって、手動で調整を行うことなくはっきりした動画および映像を楽しむことができます。

- 1 スライダーを無効にするには、[Autofocus]を選択します。[Manual focus]が選択されている場合には、スライダーを使用して手動で焦点を合わせます。「」アイコンの方に動かすと近くに、「」アイコンの方に動かすと遠くに焦点が合います。



6.4 オーディオ設定メニュー

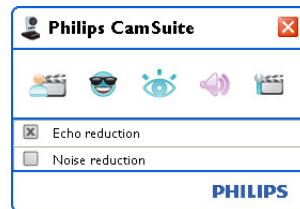
音声の質を最適化することができます。

- Philips CamSuiteコントロールパネルの「」ボタンをクリックして、オーディオ設定メニューを開きます。

6.4.1 エコー軽減

エコー軽減テクノロジーによって、他の人に声がよりはっきりと聞こえるようにエコーがかかるのを抑止します。

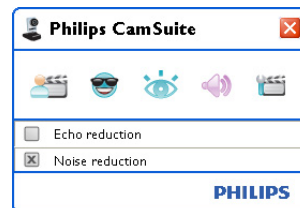
- [Echo reduction]の前にあるチェックボックスをチェックして、このオプションを有効にします。



6.4.2 ノイズリダクション

エアコンの音やコンピュータのファンからの音など、ウェブカムのマイクが拾う定期的なすべての雑音を大幅に軽減します。これによって、静かな環境と雑音の多い環境のどちらでも、明瞭に話し声を聞くことができますようになります。会話が聞きやすくなり、コミュニケーションがとりやすくなります。

- ノイズリダクションのボックスをチェックして、このオプションを有効にします。



ⓘ 注意!

一度に有効にできるのは2つの軽減機能のうち一方のみとなります。

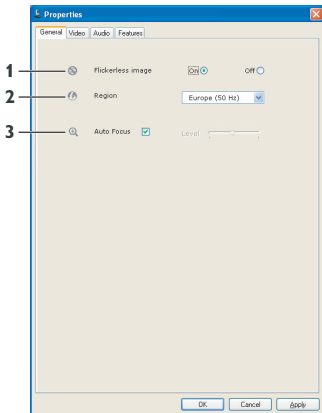
6.5 プロパティページ

プロパティページでは、SPC1330NCウェブカメラの全般、ビデオ、オーディオおよび機能のすべての設定（プロパティ）を調整することができます。

ⓘ 注意!

頻繁に使用するウェブカメラの設定（Fun、画像、オーディオ）に簡単にアクセスするには、Philips CamSuiteコントロールパネルを開き、前の章の説明に従って設定を行います。

- Philips CamSuiteコントロール・パネルの「」ボタンをクリックして、プロパティページを開きます。
- 全般設定画面が表示されます。



6.5.1 全般設定

- 以下の全般的な設定の調整が行えます。

1 フリッカーレス

フリッカーレスオプションは、蛍光灯やネオンランプなど、ちらつきのある照明を使用する場合にのみ、ビデオ映像のちらつきや色が不自然になるのを防止するために使用します。このオプションを通常の照明下で使用すると、ビデオ映像が露出オーバーになることがあります。

2 地域

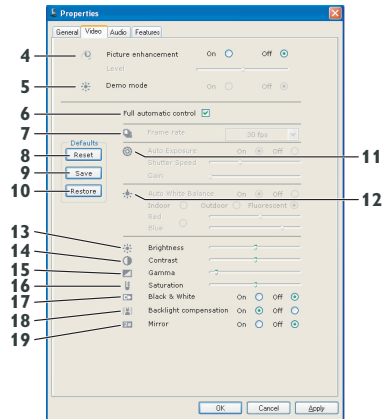
Philips SPC1330NCをヨーロッパで使用する場合には「50 Hz」を選択し、北米でPhilips SPC1330NCを使用する場合には「60 Hz」を使用します。アジアでは、地域の電源出力に応じて設定を変更します。たとえば中国では「50 Hz」、台湾では「60 Hz」を選択します。日本では、地域によって設定が異なります。当該地域の電力周波数を確認して適切な地域設定にします。

3 オートフォーカス

この機能についての説明と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.3.4「オートフォーカス」を参照してください。

6.5.2 ビデオ設定

- 「ビデオ」タブをクリックします。
- ビデオ設定画面が表示されます。



- 以下のビデオ設定を調整することができます。

4 画像補整のオン/オフ

この機能についての説明と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.3.3「Pixel Plus」を参照してください。

5 デモモード

[デモモード]を選択すると、「プレビュー」イメージを見ながら画面効果の調整を確認できます。画面下部を2つに分け、左側に現在の映像、右側に補強画像が現れます。

「プレビュー」を表示するには、画像を前もって取得する必要があります(たとえばWebCam Companionで作成します。6.1「WebCam Companion」を参照してください)。

6 完全自動制御：オン/オフ

完全自動制御モードでは、お使いのPhilips SPC1330NCウェブカムを非常に簡単な方法で最善の状態で使用することができます。完全自動制御モードをオフにすると、ウェブカムを最大限手動で制御することができます。通常の使用では、完全自動制御をオンにしておきます。

完全自動制御モードでは、以下の機能が有効となります。

- 最高のビデオ信号を提供するための自動露光制御および自動ホワイトバランス制御。
- 光の乏しい条件下でのウェブカムの感度を向上させる自動フレームレート選択。

7 フレームレート

スクロールオープンメニューを使用して、取り込むビデオのフレームレートを設定することができます。たとえば、30 fpsとはウェブカムが1秒当たり30フレームでビデオをキャプチャすることを意味しています。

8 リセット

ウェブカムの設定をリセットして工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、このボタンを押します。

9 復元

お好みの設定を復元する場合には、このボタンを押します。

10 保存

お好みの設定を保存する場合には、このボタンを押します。

11 オート露出

露出とはセンサーが受ける光の量であり、センサーがスナップショットまたはビデオフレームをキャプチャするために露光する時間の長さを決定します。結果はセンサーの感度によって異なります。オート露出オプションを選択すると、ウェブカムが最適な設定を探します。

シャッタースピード

シャッタースピードは、イメージキャプチャ時にカメラのシャッターが開いている時間を決定します。シャッタースピードが遅いほど露光時間が長くなります。シャッタースピードによって、センサーに入射する全光量をコントロールすることができます。

スライダを使用して所要のシャッタースピードに設定してください。

ゲイン

ビデオでは、ゲインはビデオ画像のホワイトレベルを表します。スライダを使用して所要のゲインレベルに設定してください。

12 自動ホワイトバランス

ほとんどの光源は、100%純粋な白ではなく、何らかの「色温度」を持っています。通常、人間の眼はさまざまな色温度の照明条件に合わせて補正を行っています。

自動ホワイトバランスを選択している場合には、ウェブカムは白を表す参照ポイントを探します。このホワイトポイントに基づいてその他のすべての色を計算し、人の眼と同じように色の補正を行います。

「屋内」、「屋外」および「蛍光灯」の固定設定を選択するか、「赤」および「青」のスライダを使用して色温度の好みに合わせてウェブカムを設定することができます。

13 輝度

輝度を設定すると、表示される画像またはビデオの明るさを好みに合わせて調整できます。スライダを使用して、好みの設定にします。

14 コントラスト

コントラストを設定すると、暗い部分と明るい部分の割合を好みに合わせて調整できます。スライダを使用して、好みの設定にします。

15 ガンマ補正

ガンマ補正によって、表示される画像またはビデオの暗い部分を明るくし、明るい部分が露出オーバーにならないように保ちながらより細部まで見えるようにすることができます。スライダを使用して、好みの設定にします。

16 彩度

彩度の調整によって、白黒からフルカラーまで好みに合わせて色の再現性を設定することができます。スライダを使用して、好みの設定にします。

17 モノクロ

「モノクロ」チェックボックスは、カラー画像をモノクロに、またはモノクロ画像をカラーに切り替えるのに使用します。

18 逆光補正

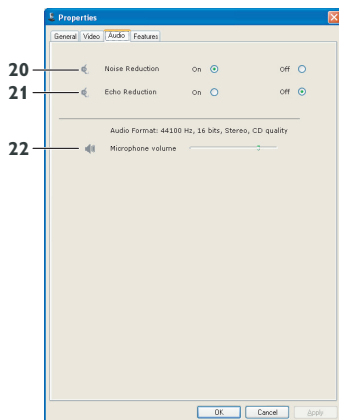
逆光補正をオンにすると、背景の明るさが強い（たとえば明るい光源の前に座っている）場合の画質が向上します。

19 ミラー

「鏡像」チェックボックスをクリックすると、画像が水平方向に反転します。この機能を使用して、Philips SPC1330NCとモニターを鏡のように使用したり、鏡像を撮影することができます。

6.5.3 オーディオ設定

- 「オーディオ」タブをクリックします。
- 「オーディオ設定」画面が表示されます。



- 以下の音量設定を調整することができます。

20 ノイズリダクション

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.4.1「ノイズリダクション」を参照してください。

21 エコー軽減

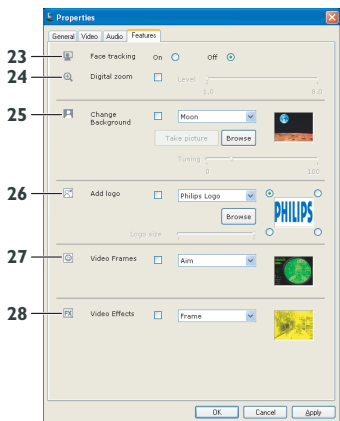
この機能についての説明と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.4.1「エコー軽減」を参照してください。

22 音量スライダ

スライダによって、マイクロホンを手動でコントロールできます。

6.5.4 機能設定

- ・「機能」タブをクリックします。
- ・「機能設定」画面が表示されます。



- ・以下の機能設定を調整することができます。

23 フェイストラッキング

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.3.2「フェイストラッキング」を参照してください。

24 デジタルズーム

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.3.1「デジタルズーム」を参照してください。

25 背景の変更

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.2.1「背景を変更する」を参照してください。

26 ログの追加

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.2.3「装飾ロゴ」を参照してください。

27 ビデオフレーム

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.2.2「装飾フレーム」を参照してください。

28 視覚効果

この機能の詳細と、Philips CamSuiteコントロールパネルでこの機能を有効にする方法については、6.2.4「視覚効果」を参照してください。

7 ウェブカムの操作

Philips SPC1330NC ウェブカムは、Skype、Windows® ライブメッセージ、Yahoo! メッセンジャー、AOL インスタント メッセンジャーやQQなどのメッセンジャーやVoIPアプリケーションに使用できます。

個々のアプリケーションをインストールした後は、各アプリケーションでウェブカムの設定を行い、ウェブカムをアプリケーションから正しく操作できるようにしてください。これについては、アプリケーションのヘルプを参照してください。

6.1「WebCam Companion」も参照してください。

8 技術データ

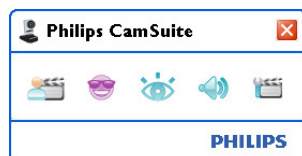
センサー	2.0 MP CMOS
リアル動画解像度（最大）	2.0 MP
リアル静止画解像度（最大）	2.0 MP
補間動画解像度（最大）	n/a
補間静止画像解像度（最大）	8.0 MP
1秒当たりのフレーム数	90 fps
F値	2.0
レンズ視野角	70度、広角
レンズ構成	5 枚、ガラス製
オートフォーカス	あり
最小被写体照度	< 2 lux
データ形式	YUY2、MJPEG
インターフェイス	USB 2.0
USBビデオクラス	UVC
USBケーブル長	2.1 m
マイクロフォン	デジタル内蔵、2個
電源	USBケーブルにより供給
電圧要件	5V (＝＝＝)、0.5A

9 よくある質問（FAQ）

9.1 画質はどうやって調整するのですか？

Philipsのウェブカムは、通常デフォルト設定で最適な画質となります。ただし、画質に満足がいかない場合もあり得ます。その場合には、下記の手順に従って、好みに応じて画質を調整します。

1 WebCam Companionなどのウェブカムビューア、Skype、Windows Live MessengerまたはYahoo! Messengerなどのインスタントメッセージングサービスを開いて、映像を確認します。

- The Philips CamSuiteコントロールパネルが自動的に表示されます。表示されない場合は、Windowsのタスクバー（画面右下）のPhilips CamSuiteアイコン「

2 「

- 全般設定画面が表示されます。

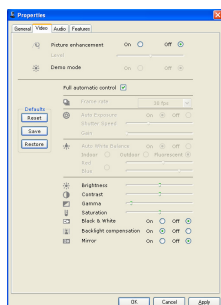
3 ウェブカムの地域設定を確認し、必要に応じて調整します。

- ヨーロッパおよび中国の場合には「50 Hz」を選択します。
- 北米および台湾の場合は「60 hz」を選択します。
- その他の地域については、当該地域の電力周波数を確認して適切な地域設定にします。

- 4 「OK」をクリックして設定を保存します。



- 5 「ビデオ」タブをクリックします。
• ビデオ設定画面が表示されます。



- 6 表示される画像またはビデオのガンマ値を調整します。ガンマ設定によって、より視覚的に把握することが可能になります。
• スライダーを使用して、好みの設定にします。左にスライドするとより細くなり、右にスライドすると粗くなります。



- 7 表示される画像またはビデオの明るさを調整します。
• スライダーを使用して、好みの設定にします。左にスライドすると画像が暗くなり、右にスライドすると明るくなります。

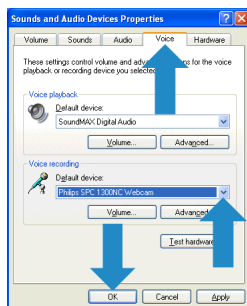


- 8 「OK」をクリックして設定を保存します。

9.2 Philipsウェブカムのマイクまたはヘッドセットが（正しく）機能しません。どうすればよいですか？

9.2.1 Windows® XP (SP2)

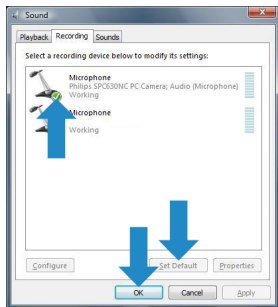
- 1 Windowsの「スタート」ボタン（画面右下）をクリックします。
- 2 「コントロールパネル」を開きます。
- 3 「サウンド、音声、およびオーディオデバイス」をクリックします。
- 4 「サウンドとオーディオデバイス」をクリックします。
- 5 表示される画面で「音声」タブをクリックします。
- 6 Philipsウェブカムまたは接続しているハンドセットを「音声録音」の規定のデバイスに設定します。
- 7 「OK」をクリックして設定を保存します。



9.2.2 Windows® Vista

- 1 Windowsの「スタート」ボタン（画面右下）をクリックします。
- 2 「コントロールパネル」を開きます。
- 3 「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
- 4 「サウンド」をクリックします。
- 5 表示される画面で「録音」タブをクリックします。
- 6 Philipsウェブカムまたは接続しているハンドセットを選択し、「既定値に設定」をクリックします。

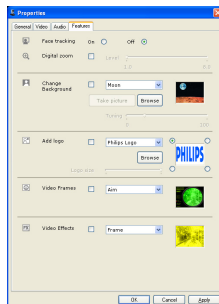
- 7 「OK」をクリックして設定を保存します。



- 5 以下の機能が有効になっている（ボックスがチェックされている）かどうかを確認します。

- 背景の変更
- ロゴの挿入
- ビデオフレーム
- 視覚効果

有効になっている場合は、ボックスのチェックを外してこれらの機能を無効にします。



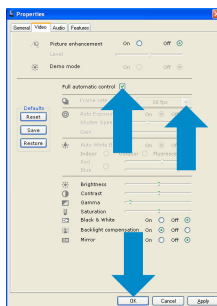
- 6 「ビデオ」タブをクリックします。

- ビデオ設定画面が表示されます。

- 7 完全自動制御が有効になっている（ボックスがチェックされている）かどうかを確認します。有効になっている場合には、ボックスのチェックを外して完全自動制御を無効にします。

- 8 フレームレートを最小の5 fpsに設定します。

- 9 「OK」をクリックして設定を保存します。



9.3 Philips WebCam を使用すると、PC の速度が遅くなります。どうすればよいですか？

- 1 実行する必要のないソフトウェアアプリケーションを閉じます。

- 2 表示されない場合は、Windowsのタスクバー（画面右下）のPhilips CamSuiteアイコンをダブルクリックしてPhilips CamSuiteを開きます。

- 3 「」 ボタンをクリックしてプロパティページを開きます。

- 全般設定画面が表示されます。

- 4 「機能」タブをクリックします。

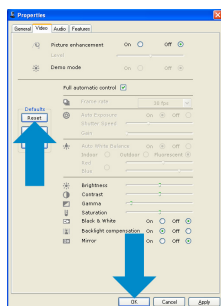
- 「機能設定」画面が表示されます。

⊖ 注意!

フレームレート（ウェブカムが1秒当たり生成するフレームの数（fps））と画像解像度の最大値は、お使いのPCの仕様によって異なります。WebCamソフトウェアは、ご利用の状況に合わせて自動的にフレームレートと解像度を最適な値に調整します。お使いのPCの仕様が、フレームレートおよび解像度の最大設定に対応していない場合もあります。

9.4 Philips WebCam の設定を工場出荷時の設定に戻すにはどうすればよいですか？

- 1 Windowsのタスクバー（画面右下）の Philips CamSuiteアイコン「📷」をダブルクリックして、Philips CamSuiteコントロールパネルを開きます。
- 2 「🔧」ボタンをクリックしてプロパティページを開きます。
 - 全般設定画面が表示されます。
- 3 「ビデオ」タブをクリックします。
- 4 「リセット」ボタンをクリックします。
 - ウェブカムのすべての設定が工場出荷時のデフォルト設定に戻ります。
- 5 [OK] をクリックして設定を保存します。





© 2008 Koninklijke Philips Electronics N.V.

著作権者の書面による事前の許可なく、全部または一部を複製することは禁じられています。この文書の情報は見積または契約の一部を構成するものではなく、正確かつ信頼できるものと考えられますが、予告無く変更される場合があります。

その使用の結果については、発行者はいかなる責任も負うものではありません。

この文書の発行は、特許もしくはその他の産業的または知的財産権に基づくライセンスを供与または黙示するものではありません。

2008年6月

www.philips.com

N°MW/RM/2408